白馬

幸手市立吉田小学校　学校だより　≪令和２年10月31日11月号≫

＜学校教育目標＞
☆みんなと仲良くする子　にこにこ
☆こつこつ勉強する子　わくわく
☆しっかり運動する子　のびのび

＜児童数＞
男子　３８名
女子　３４名
合計　７２名

１１月

鬼滅の刃とエンパシー

校長　　二階堂　朝光

日本中を席巻しているアニメ「鬼滅の刃」。１０月１６日の公開以来、わずか３日間で興行収入４６億円を突破し、動員数は３４２万人を記録した『劇場版「鬼滅の刃」無限列車編』。歴代の日本映画の興行収入でも上位に入ることは確実で、今一番の日本のトレンドだそうです。過去のアニメ作品を挙げると、第一位は「千と千尋の神隠し」（２００１）で２３５２万人が観て、３０８億円の興行収入をあげたそうです。第二位は「アナと雪の女王」（２０１４）で２００３万人が観て、２５２億円。第三位は「君の名は。」（２０１６年）が続いています。なぜ、この鬼滅の刃が人気なのでしょうか。埼玉新聞（２０２０／6/１７）のさいたま抄が興味深いので、抜粋して紹介します。

（略）「史上最も優しい主人公」と呼ばれている主人公・竈炭治郎が、鬼になってしまった妹を、人間に戻すために闘うストーリー。各所で大ヒットの理由の分析が行われている。「なるほど」と思いながら読んでいる▼そんな時、ベストセラーになった「ぼくはイエローでホワイトで―」の著者、ブレイディみかこ氏の本やインタビューを読んでいると「エンパシー」というキーワードが登場した。意味は「自分がその人の立場だったらどうだろうと想像することによって誰かの感情や経験を分かち合う能力」だという▼あ、これだ。炭治郎は、滅びゆく鬼の感情を読み、手を差し伸べる。人の心を取り戻した鬼の魂は救われる。「鬼滅」には「エンパシー」がある▼差別問題は新型コロナで、世界の分断が進んでいる。今、必要なのは他者の思いを想像し、受け入れる力「エンパシー」なのかも。「鬼滅の刃」や「ぼくはイエロー」の魅力に気付く日本なら、「エンパシー」を育む力を持っているはずだ。

まだまだ、日本も捨てたものではないと救われた気持ちになりました。コロナ禍において、保護者の皆様をはじめ、地域の皆様のご理解ご協力の下、「できない」ではなく、どうやったらできるかを考えていきます。

第3種郵便物認可　　朝日新聞

挑戦 合同リモート授業

幸手の３小学校 英語に活用

男性ALTと中学の女性英語教員が見本を示す際から3校の児童の様子とともに、画面に映し出された=11月11日、幸手市立吉田小学校

リモートでやりとりする児童（左奥）が黒板の端に設置されたカメラに向かって話すと、４分割された画面の右上に、授業にはALT（左）や東中の英語教諭（画面左下）も=10月22日、幸手市立権現堂川小学校

カメラ見て身ぶり手ぶり

9月15日午後、吉田、権現堂川、八代の3小学校の6年生約50人が初めての合同リモート授業に臨んだ。

この日の授業のテーマは「夏休みの思い出」。各校から代表3人が壇上に立ち、その前に立ち、例文を参考に英語で尋ねる。各教室で、リアルタイムで画面上に4分割で映し出された。

吉田小の角和愛さんは「デパートに行って買い物を楽しみ、ケーキを食べた」と英語で紹介。画面に向かって身ぶり手ぶりを交えて、時々、カメラを通じて尋ねる。各教室で、ほとんどの学年が1学級か複数で授業されたカメラを通じて、児童同士で、「お気に入りの洋服は？」などと尋ねる。「人一人に目が行きやすい」とクラス数人の教諭。

東中学校で対人関係について、「卒業に進む生徒に、『高校に行っても、人間関係が固定化しがち』と話す。」

「中1ギャップ」緩和へ交流

3校は相川小学校を含む郊外にあり、過疎化による人口減で児童数が減少。ほとんどの学年が1学級か複数で授業されたカメラを通じて、リアルタイムで画面上に4分割で映し出された。

吉田小の角和愛さんは「デパートに行って買い物を楽しみ、ケーキを食べた」と英語で紹介。画面に向かって身ぶり手ぶりを交えて、時々、カメラを通じて尋ねる。各教室で、ほとんどの学年が1学級か複数で授業されたカメラを通じて、リアルタイムで画面上に4分割で映し出された。

吉田小の角和愛さんは「デパートに行って買い物を楽しみ、ケーキを食べた」と英語で紹介。画面に向かって身ぶり手ぶりを交えて、時々、カメラを通じて尋ねる。各教室で、ほとんどの学年が1学級か複数で授業されたカメラを通じて、リアルタイムで画面上に4分割で映し出された。

吉田小の角和愛さんは「デパートに行って買い物を楽しみ、ケーキを食べた」と英語で紹介。画面に向かって身ぶり手ぶりを交えて、時々、カメラを通じて尋ねる。各教室で、ほとんどの学年が1学級か複数で授業されたカメラを通じて、リアルタイムで画面上に4分割で映し出された。

吉田小の角和愛さんは「デパートに行って買い物を楽しみ、ケーキを食べた」と英語で紹介。画面に向かって身ぶり手ぶりを交えて、時々、カメラを通じて尋ねる。各教室で、ほとんどの学年が1学級か複数で授業されたカメラを通じて、リアルタイムで画面上に4分割で映し出された。

吉田小の角和愛さんは「デパートに行って買い物を楽しみ、ケーキを食べた」と英語で紹介。画面に向かって身ぶり手ぶりを交えて、時々、カメラを通じて尋ねる。各教室で、ほとんどの学年が1学級か複数で授業されたカメラを通じて、リアルタイムで画面上に4分割で映し出された。

吉田小の角和愛さんは「デパートに行って買い物を楽しみ、ケーキを食べた」と英語で紹介。画面に向かって身ぶり手ぶりを交えて、時々、カメラを通じて尋ねる。各教室で、ほとんどの学年が1学級か複数で授業されたカメラを通じて、リアルタイムで画面上に4分割で映し出された。

吉田小の角和愛さんは「デパートに行って買い物を楽しみ、ケーキを食べた」と英語で紹介。画面に向かって身ぶり手ぶりを交えて、時々、カメラを通じて尋ねる。各教室で、ほとんどの学年が1学級か複数で授業されたカメラを通じて、リアルタイムで画面上に4分割で映し出された。

吉田小の角和愛さんは「デパートに行って買い物を楽しみ、ケーキを食べた」と英語で紹介。画面に向かって身ぶり手ぶりを交えて、時々、カメラを通じて尋ねる。各教室で、ほとんどの学年が1学級か複数で授業されたカメラを通じて、リアルタイムで画面上に4分割で映し出された。

吉田小の角和愛さんは「デパートに行って買い物を楽しみ、ケーキを食べた」と英語で紹介。画面に向かって身ぶり手ぶりを交えて、時々、カメラを通じて尋ねる。各教室で、ほとんどの学年が1学級か複数で授業されたカメラを通じて、リアルタイムで画面上に4分割で映し出された。

吉田小の角和愛さんは「デパートに行って買い物を楽しみ、ケーキを食べた」と英語で紹介。画面に向かって身ぶり手ぶりを交えて、時々、カメラを通じて尋ねる。各教室で、ほとんどの学年が1学級か複数で授業されたカメラを通じて、リアルタイムで画面上に4分割で映し出された。

吉田小の角和愛さんは「デパートに行って買い物を楽しみ、ケーキを食べた」と英語で紹介。画面に向かって身ぶり手ぶりを交えて、時々、カメラを通じて尋ねる。各教室で、ほとんどの学年が1学級か複数で授業されたカメラを通じて、リアルタイムで画面上に4分割で映し出された。

吉田小の角和愛さんは「デパートに行って買い物を楽しみ、ケーキを食べた」と英語で紹介。画面に向かって身ぶり手ぶりを交えて、時々、カメラを通じて尋ねる。各教室で、ほとんどの学年が1学級か複数で授業されたカメラを通じて、リアルタイムで画面上に4分割で映し出された。

吉田小の角和愛さんは「デパートに行って買い物を楽しみ、ケーキを食べた」と英語で紹介。画面に向かって身ぶり手ぶりを交えて、時々、カメラを通じて尋ねる。各教室で、ほとんどの学年が1学級か複数で授業されたカメラを通じて、リアルタイムで画面上に4分割で映し出された。

吉田小の角和愛さんは「デパートに行って買い物を楽しみ、ケーキを食べた」と英語で紹介。画面に向かって身ぶり手ぶりを交えて、時々、カメラを通じて尋ねる。各教室で、ほとんどの学年が1学級か複数で授業されたカメラを通じて、リアルタイムで画面上に4分割で映し出された。

ICT できることから

吉田小では今月４日に開かれた運動会で、ウェブカメラ３台を使い、地域住民や遠方の祖父母らに向けてライブ配信。二階堂朝光校長は「ちょっとした工夫でできる。コロナ禍でも児童が意欲的に学べるように、現場でできることをどんどん前に進めたい」と話す。

権現堂川小は、学校活動や授業にオンラインや録画で出演してもらう「学校応援団デジタルボランティア」の募集を始めた。川島正晴校長は「ＩＣＴの活用は教える側の得手不得手で大きく変わるが、できる先生から始め、だんだんと広げていきたい」と言う。

↑本校の取組が、１０月２８日付け朝日新聞に掲載されました。

＜いじめ撲滅強調月間・幸手市小・中学校道徳週間等について＞

埼玉県では、１１月を「いじめ撲滅強調月間」として設定し、いじめ問題の根絶に集中的に取り組んでいます。いじめられた子供には心身に深刻な被害が生じることがあります。いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。本校においても、いじめ防止対策基本方針を作成し、いじめの撲滅に向けて、児童一人一人に寄り添った支援や指導を日々行っているところです。また、幸手市では、１１月１日から１１月１９日までの３週間を「幸手市小・中学校道徳週間」として設定し、それぞれの小・中学校で、学校における道徳の時間の学びを基盤としながら、児童・生徒、家庭や地域社会の道徳性の涵養を図っています。本校においても、１１月２日から１１月６日までの約１週間を「校内人権週間」と定め、この期間で、各クラスの道徳の授業を公開し、家庭や地域で、人権を話題に話し合ってもらうこととしております。今年度は、新型コロナウイルス感染対策として、ＺＯＯＭによるオンライン配信を計画し、実際に足を運んでいただかなくても授業を参観できるようにしていきます。この機会に他の学年の道徳の授業を観てみるのも良いかもしれませんね。

＜１１月・１２月の主な行事予定＞

11／３日（火）文化の日
　　４日（水）委員会活動
　　６日（金）１年生歯科保健指導（3校時）
　　９日（月）避難訓練
　１１日（水）クラブ活動
　１２日（木）支援担当訪問　全学年５時間
　１３日（金）お話の森による読み聞かせ
　１４日（土）県民の日
　　資源回収（１５日も）
　~~１９日（木）校内持久走大会~~
　２１日（土）土曜授業日
　２３日（月）勤労感謝の日
　２５日（水）開校記念日
　　通常授業日
　２７日（金）校外学習
　　（3・4年、あすなろ学級）
　３０日（月）校内書きぞめ競書会
12／１日（火）個別面談　５時間授業
　　２日（水）個別面談　５時間授業
　　３日（木）個別面談　５時間授業
　　４日（金）個別面談
　　９日（水）幸手市統一学力調査（2・3校時）
　１０日（木）東中校区合同英語授業
　１２日（土）土曜授業日　校内持久走大会
　１６日（水）クラブ活動
　　子供育成事業演劇鑑賞
　２１日（月）給食終了日
　２２日（火）３時間授業　一斉下校
　２３日（水）３時間授業
　２４日（木）第２学期終業式　３時間授業
　２５日（金）冬季休業日（１／７まで）

＜吉田米（仮称）が届きました！＞

９月１１日（金）に全校稲刈りがあり、５年生を中心に、全学年で稲刈りを行ったことを先月の学校だよりでお伝えしましたが、その時収穫したお米が精米され、学校に届きました。吉田小学校運営協議委員で農業指導員の小谷さんが給食提供用と児童一人一人用（３合）に分け、持ってきてくださいました。「例年よりもたくさん収穫でき、全校児童に少しずつだけど、分けることができた。」とおっしゃっていました。小谷さんありがとうございました。

＜彩の国教育の日について＞

埼玉県では、県民に、教育に対する理解を深めてもらうとともに、学校・家庭・地域が一体となって本県教育の充実を図るため、「彩の国教育の日」（１１月１日）及び「彩の国教育週間」（１１月１日から１１月７日）を定めています。例年、県や市町村、学校、社会教育施設、各種団体等で、学校公開や親子向け体験教室などの事業を多数実施していますが、今年度は、コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、多くの事業が自粛されています。このような状況だからこそ、身近な人と「自然」「人」「本」「家族」「地域」の大切さや思い出について語り合ってみてほしいと思います。